



No.3361

第3679回例会
令和2年12月9日

OBIHIRO ROTARY CLUB

DISTRICT 2500

方針「ONE TEAM」

会長 長澤 秀行

2020-21年度国際ロータリーのテーマ ロータリーは機会の扉を開く

■会長報告



長澤 秀行 会長

先週は年次総会がZOOMで開催され、会長ノミニーに竹川博之副会長が全会一致で承認され、ご挨拶がありました。また、次年度の理事役員も承認され、梅安雅満会長エレクトからご挨拶とご紹介がありました。ご欠席の理事役員を含め、会場であらためてご挨拶の機会を設けたいと思います。

クラブ定款の変更については、おおむね了承されましたが、文言、体裁など細部についてのご意見がありました。したがって、次年度のクラブ活動報告書に記載される時までに精査し、修正は会長に一任するという条件が付きしました。次年度、次次年度の役員の方々には、今からご準備をお願いします。時間の経つのは早いです。自戒をこめて。

毎回、コロナ関連の話は、避けたいと思っているのですが、今日も、イベント中止の話です。第6分区の柴田博美ガバナー補佐から、令和3年3月27日に予定されていたインターシティミーティング(IM)中止の連絡をいただきました。ガバナー補佐によると、「十勝においても新型コロナウイルスの感染が拡大している状況の中、低温乾燥の厳寒時期を迎えて、第3波、第4波の感染拡大が来るかもしれない、準備委員会の立ち上げもままならないことから、誠に残念ながら、中止の判断をいたしました。」とのことでした。また、令和3年2月18日に予定していた、7クラブ合同例会も中止とのことでした。

本日は、恒例の「年末家族会」が予定されていたのですが、延期とさせていただきます。年が明けて、様子を見ながら、家族とともに、集まる機会が持たたいという願いがありますが、現時点では不確定です。

例会プログラムを変更して、急遽、ロータリー情報・記録保存委員会の小白智志委員長に「帯広ロータリークラブの歴史を知ろう パート2」をお願いしました。前回、10月21日にパート1をお話いただきましたが、帯広畜産大学初代学長の宮脇富先生についての私の話が長すぎて、肝心の小白委員長の話が、窮屈になってしまいました。本日は、歴史と伝統のある帯広ロータリークラブの歴史について、学ばせていただきたいと思います。小白委員長、よろしく願います。

■プログラム (ロータリー情報・記録保存委員会)
「帯広ロータリークラブの歴史を知ろう」②

小白 智志 委員長

令和2年10月21日 第3672回例会時プログラム「帯広ロータリークラブの歴史を知ろう」に引き続いての内容となります。(前回プログラム内容は、会報No.3354に記載)

(1) 帯広ロータリー飛躍の時(1975-1985)

1965年、国際ロータリー 60周年、帯広ロータリークラブ 30周年記念事業として帯広駅前広場に「大地」の像を設置した。同じく記念事業として、岩内仙狭の一角に「帯広ロータリークラブの森」を分収林契約にて設置し、その後 数年青樹や親睦会などを開催していた。

更に、1972-73年度、第350地区協議会の主催、gse (研

究グループ交換学生)の受け入れ1975年帯広ローターアクトクラブの結成(帯広北RC・帯広西RC)等めざましい活動をしている。1980-81年度には第250地区ガバナーに西川義正が就任し、地区幹事に田中 弘会員他、地区役員協力のもとに地区運営に功績を残している。

1980年、国際ロータリー創立75周年、帯広ロータリークラブ45周年記念事業として市内3クラブ共催で「水資源問題」をテーマにパネルディスカッションを開催。また、「帯広の森」造成基金に対して、40周年に引き続き多額の寄付もして地域のニーズに込めている。1982年、地域最大の催事である帯広市開拓100年、市制施行50年に当たり、ロータリーの記念事業として、市内3クラブ合同して100年記念館前に庭に、ブロンズ像「大地と夢」を寄贈設置している、合わせて、ロータリー創立100周年に向けて3クラブ全員のメッセージを埋設している。因みにこのタイムカプセルは、2032年開封と約されている。

(2) 帯広ロータリー飛躍の時(～1995)

国際奉仕活動においては、第250地区第4研究グループ交換(gse)に団員を送り出し、また、ロータリー財団奨学生をニュージーランドに派遣し、国際理解と親善に一役買っている1982年帯広ロータリークラブがホストした第3回ライラセミナーは帯広緑ヶ丘児童会館にて総勢130名が参加、多大な効果を上げて今の時代でも語り草になっています。

1985年の最大事業として行われた創立50周年では、3月15日市民会館において、地区内外から340名のロータリアン及び家族が参加して盛大に開催された。

特別ゲストとして、元国際ロータリー理事、松平一郎及びガバナー安野稔次(一宮RC)を迎えて、特別講演を催し、記念事業として当時nhkチーフアナウンサーの鈴木健二氏を招いて市民参加のもとに「暮らしの再発見」と題しての市民文化講演会を開催している。この特別記念行事は、地域にひろくロータリークラブを周知すると共に、きわめて有意義な文化活動であった。

1990年に入ると過剰な設備投資がやがてバブル崩壊を招き景気は一気に減速。不況の時代へと突き進む。また、1989年昭和天皇が崩御し昭和から平成へと改元された。このような時代背景の中にあっても、帯広ロータリークラブは奉仕の理念に基づき地域社会に貢献している。例えば、例会運営の工夫による余剰金をアフリカ難民救済の義援金に、また、高齢社会に対応した奉仕活動や、青少年育成育成に関する活動、或いはロータリー財団及び米山記念奨学会への協力、特に1897年から要請を受けた「ポリオプラス」の募金協力に多大に貢献している。1964年以来2度目の1889-90年度地区大会開催。(1851名の登録) また、1991-92年度国際ロータリー第2500地区ガバナーとして田中 弘会員を輩出、豊富な経験と活動力をもって、大いに活躍。ホストクラブとして面目躍如たるものがあつた。

(3) ロータリー変革の時(～2005)

1995年-96年度国際ロータリー第2500地区ガバナーとして歴代3人目となる田村昇市会員を輩出する。2002-03年度より試行されたDLP (地区リーダーシッププラン)に

より導入された「ガバナー補佐」制度のもと、第6分区ガバナー補佐として鈴木 樹会員が任命され、小船井修一パストガバナー（釧路RC）から新制度試行のパイロット分区として指名を受け、その期待に応えた積極的な行動力は記憶に新しい。

国内の景気低迷は相変わらずで経済の国際化によるグローバルスタンダードとIT革命の急速な進展により、国内企業は改革を求められる時代となった。国際ロータリーにおいても変革の奔流の中にあった。1989年シンガポールにおける規定審議会で女性の会員資格が盛り込まれて以来、多くの女性会員、クラブ会長、ガバナーも誕生している帯広クラブにあって2001年に3名の女性会員を迎え、歴史に新しい一頁が加えられた。

(4) ロータリーを祝おう

2005-06年度 帯広ロータリークラブが1935年19名のチャーターメンバーにより、創立されて70年の節目を迎える。創立当時の会員の高い意識と卓越した先見性に敬意を表し、先人の努力と奉仕の精神が継承され、生まれた「歴史と伝統」の重さを痛感し、ロータリーを祝い、帯広ロータリークラブの歴史と伝統を祝い、そして一度原点に戻り、奉仕の理想を未来へ繋ぐ一年にと位置付けたいと思います。

- 1・親睦と奉仕を楽しもう。
- 2・職業奉仕の更なる実践を
- 3・会員増強・退会防止を
- 4・ロータリー財団への協力を
- 5・創立70周年を祝おう (2004-05年 活動計画書より抜粋)

(5) 帯広ロータリークラブさらなる飛躍へ

2005-06年度 帯広三条高等学校、帯広南商業高等学校に出前レクチャーを開催。また、新図書館落成に伴い、ハルニレの木を記念植樹した。この年に帯広ロータリークラブ例会3000回を迎え、記念例会(2005.12.7)を開催。

2006-07年度は環境をテーマに例会を開催し帯広ロータリークラブ初の夜桜花見例会も開催。(2007.5.9) また、アメリカ マディソン イーストウィス コンシンRCを訪問。(帯広マディソン交流協会・帯広市国際交流課)と共に訪問団を組みマディソン市を訪れる。

2007-08年度・2008-09年度はCLPの研究及びマッチング・グランドの推進を行う。佐藤真康会員が中心となり、2年間にわたり活動し、帯広ロータリークラブでは初めて海外での奉仕活動マッチング・グランド事業の実施に至った。移動図書館を寄贈(3330地区ナコーン・シー・タマラートRC「タイ」中標津RC・帯広RC)

また、クラブ内においては寺子屋の開催等、この2年間は、ロータリー内部及び外部にもロータリー活動を発信できた年度であった。また、2008-09年度第6分区のガバナー補佐に奥 周盛会員を輩出している。

2009-10年度 帯広ロータリークラブ75周年を迎える。プログラム歴代会長座談会「会長は 懸命に学び 熱く語った」と題し合田 修(第61代)会長・星屋洋樹(第62代)会長・高橋猛文(第63代)会長・奥 周盛(第64代)会長がコーディネーターを務め、創立記念例会を開催。最後に「帯広RC75周年を迎えて思うこと」と題して田中弘PGの講話をいただいた。帯広RC75周年記念事業として、帯広市動物園センタ

ーへプロジェクター設備を寄贈。ライラセミナー開催。(2009.8.21)

(6) 帯広ロータリークラブさらなる飛躍の為に

2010-11年度 さらに友情と信頼を深め、友と多くを話したいという意識を再度芽生えさせ、豊かなネットワークを再度築き上げる基本方針を立て活動した。職場訪問にて車椅子の贈呈を行う。

2011-12年度 ロータリーを通して自己を見つめていくかを考え、実行しロータリー運動の質を高める努力をしよう。「アンチステイグマ・偏見や差別のない社会を」と題して市民フォーラムを開催。

2012-13年度は「友情を育み地域にロータリー理念を生かそう」と基本方針をたて活動した。が…クラブ内人事案件、2014-15年度地区ガバナーの推薦、人事案件を抱えるが、2012年10月4日臨時総会にて帯広ロータリークラブ4人目のガバナー候補、奥周盛会員を推薦することに決定。また、この年は第2500地区内にて各クラブの周年事業が重なった年でもあり多忙な1年でありました。

2014-15年度 帯広ロータリークラブ初の女性会長誕生。この年は3年に1度開かれる規定審議会を受けて、新たな手続き要覧のガイドラインが示され、加えて2014-15年度ガバナー奥周盛ガバナーを支えるホストクラブとして2500地区のリーディングクラブとなるべく会員一同、クラブ運営に加えて地区・日本・世界のロータリーを学び、会員全員で準備をし、PETS・地区協議会を開催。

2015-16年度 新たな気持ちで、奉仕を楽しみ、実践しよう活動計画を立て、この年は、友好クラブでもある、京都東ロータリークラブの60周年に出席。

2016-17年度 RI2500地区 ガバナー補佐として奥原宏会員を輩出今年度 IM広尾ロータリークラブと開催。

2017-18年度 臨時総会においてクラブ定款の変更及び細則の改定を行う。

また、社会奉仕活動として、帯広神社に帯広ロータリークラブ会員数分の植樹。

2019-20年度 この年は、胆振東部地震により、北海道全域がブラックアウトになり 家族野遊会が中止。「世界ポリオ撲滅パネル展」を市内5クラブにて開催。2014年から毎年、米山奨学生を受け入れを行う。

■会務報告

小水 基弘 幹事

①帯広南RCの例会は、12月末まで中止と致します。

帯広東RCの例会は、12月末まで中止と致します。

帯広西RCの例会は、12月末まで中止と致します。

帯広北RCの例会は、12月末まで中止と致します。

②帯広RC、新年交礼会開催のご案内

日 時 令和3年1月6日(水) 安全祈願祭:午前11時30分
例 会:午後0時

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

※当日はお昼の例会とし、例会終了後にお弁当を配布致します。

■次週のプログラム予定

12月16日(水)「会員卓話」 坂野 奨 会員・田原謙一郎 会員
(プログラム委員会)



↑携帯サイトが
できました。
バーコードリー
ダーで読み込む
事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日

●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 3F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 進藤 敦史・副委員長 / 角 健太郎・梶野宗一郎

委 員 / 山崎 育子・新沼 彰人・木村 尚志・坂野 奨・板谷 圭佑

●ホームページアドレス <http://www.obihiro-rc.jp>

例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234